

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 1939年のドイツによるポーランド侵攻をきっかけに始まった、世界規模の戦争を何という？
- 問2 1937年に始まり、当時の日本の軍事行動を長期化させることとなった中国との大規模な武力衝突を何という？
- 問3 日中戦争の長期化に伴い、日本に対して欧米諸国が行った経済封鎖などの包囲網を何という？
- 問4 国家総動員法のもとで、軍事優先のために経済活動や物資を政府が管理・抑制することを何という？
- 問5 第二次世界大戦中、激化する空襲から子供たちの安全を守るために実施された、小学生などが集団で都市部から避難する政策を何といいますか？
- 問6 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？
- 問7 第一次世界大戦後のイタリアでファシスト党を率いて独裁政治を行った指導者は誰？
- 問8 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？
- 問9 第二次世界大戦において、日本、ドイツ、イタリアの3国を中心に結ばれ、連合国と敵対した陣営を何という？
- 問10 金融恐慌をきっかけに、日本で資本や預金が集中した少数の巨大銀行を何という？
- 問11 1940年、日本とドイツとイタリアの間で結ばれた軍事同盟を何という？
- 問12 ニューディール政策を掲げて、世界恐慌からの脱却を図った国はどこ？
- 問13 五・一五事件でクーデターを主導した軍の組織はどこ？
- 問14 1929年に始まった経済危機において、資本主義諸国が深刻な不況に陥る中、計画経済を実施していたことで影響をほとんど受けなかった出来事を何という？
- 問15 1931年に発生し、日本の国際的な孤立が深まるきっかけとなった事件を何という？
- 問16 1930年、主力艦に続いて補助艦の保有量まで制限することを決めた条約を何という？
- 問17 第一次世界大戦後に多くの国が軍縮を目指す中で、ナチス・ドイツなどが競って行った、軍隊や兵器を増強する政策を何という？
- 問18 1940年に日本と三国同盟を結び、後に枢軸国としてともに戦ったヨーロッパの国はどこ？
- 問19 第一次世界大戦後、アメリカの提唱で開かれた、海軍主力艦の保有制限を話し合った会議を何という？
- 問20 世界恐慌への対策として、自国と植民地の間で貿易を優遇した排他的な経済政策を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 第二次世界大戦	枢軸国（ドイツ・イタリア・日本など）と連合国（イギリス・フランス・ソ連・アメリカ・中国など）が世界各地で戦いました。兵士だけでなく、多くの民間人が犠牲となる「総力戦」となりました。
問2	答え 日中戦争	1937年、北京郊外の盧溝橋で起きた発砲事件をきっかけに、日本軍と中国軍との武力衝突が全面化しました。日本政府は当初「北支事変」と呼びましたが、戦闘は中国大陸の広範囲に及び、長期的な戦争状態となりました。
問3	答え ABCD包囲網	アメリカ(A)、イギリス(B)、中国(C)、オランダ(D)の頭文字をとって呼ばれます。彼らは日本への石油輸出を停止し、資産を凍結するなどの厳しい経済制裁を実施しました。
問4	答え 統制経済	統制経済とは、市場での自由な売買を制限し、政府が優先度の高い軍需品の生産を強制的に進める仕組みです。このもとで、米や燃料などの生活必需品は切符制による配給となり、国民の生活は厳しく制限されました。また、工場や労働力も軍事生産のために管理・動員されることとなりました。
問5	答え 学童疎開	1944年、政府は小学校低学年以上の児童を対象に「学童疎開」を義務付けました。家族と離れ、農村部や温泉地などの安全な場所で集団生活を送りながら現地の学校へ通うという過酷な措置でしたが、子供たちの命を守るための最後の手段でした。
問6	答え 盧溝橋事件	1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋付近で、演習中だった日本軍の銃声が響き、中国軍との間で小規模な戦闘が勃発しました。この事件をきっかけに、日本政府は現地の軍隊を増派し、紛争は局地的な衝突から日中戦争という本格的な軍事衝突へと拡大していきました。
問7	答え ムッソリーニ	ムッソリーニは、民主主義を否定し、強い国家を求めるファシズムを掲げて政権を奪取しました。独裁体制を築き、軍事力を強化して対外的な領土拡大政策を進めました。
問8	答え 太平洋戦争	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。
問9	答え 枢軸国	「枢軸国」は、三国同盟などを通じて協力体制を築き、ヨーロッパでのドイツ・イタリアの軍事行動と、アジアでの日本の軍事行動が結びつく形で戦争が拡大しました。対するアメリカ、イギリス、中国などは連合国として協力しました。
問10	答え 五大銀行	信用を失った多くの中小銀行が倒産する一方で、経営基盤の強固な大銀行には、国民の預金や資本が集中しました。このとき、三菱・三井・住友・安田・第一の五つの銀行が中心となり、日本の金融界を支配するようになりました。
問11	答え 日独伊三国同盟	1940年9月に締結されたこの同盟は、締結国のいずれかがアメリカによって攻撃された場合に、相互に援助し合うことを約束した軍事同盟です。これにより、日独伊の枢軸国側は国際的な連携を深めました。
問12	答え アメリカ	ルーズベルト大統領が就任し、それまでの「自由放任主義」を改め、政府が経済に積極的に介入する政策を取りました。これがニューディール政策です。アメリカは景気回復と国民の生活防衛を最優先し、銀行管理や農業調整などを通じて構造的な改革を進めました。
問13	答え 海軍	1932年の五・一五事件では、海軍の若手将校たちが中心となり、政党政治の打破を訴えて首相官邸を襲撃しました。一方、数年後の1936年に起きた二・二六事件では、今度は陸軍の将校たちが主導権を握り、中心的な役割を果たしました。
問14	答え 世界恐慌	この影響で国際貿易が滞り、各国で失業者が急増しました。しかし、当時は社会主義国であったソ連は資本主義経済の枠組みから離れていたため、計画経済によって影響をほとんど受けませんでした。
問15	答え 満州事変	1931年9月、満州（中国東北地方）の南満州鉄道が爆破されたことをきっかけに、日本の関東軍が中国軍を攻撃し、武力で満州全域を占領した事件です。この軍の独断的な行動は、政府のコントロールを離れたものでした。
問16	答え ロンドン海軍軍縮条約	1930年にロンドンで調印されたこの条約は、主力艦だけでなく潜水艦や巡洋艦などの「補助艦」まで保有制限の対象としました。当時の濱口雄幸内閣が調印を強行しましたが、軍部の強い反発を招きました。
問17	答え 軍備拡張	ナチスは、経済不況からの脱却策として「軍備拡張」を強行しました。兵器工場での生産や軍への徴兵を通じて失業者を解消しましたが、これは近隣諸国に対する大きな軍事的脅威となりました。当時の国際社会は協調よりも自国の安全や利益を優先するようになり、緊張状態が急激に高まりました。
問18	答え ドイツ	ドイツは領土拡大を強行し、1940年に日本、イタリアと日独伊三国同盟を結びました。これにより、民主主義を掲げる英米とは対立する枢軸国陣営が明確となりました。
問19	答え ワシントン会議	1921年から翌年にかけてアメリカのワシントンで開かれました。日・米・英・仏・伊などの主要国が参加し、主力艦の保有比率を制限することを決定しました。これにより軍備競争が一時的に抑制されました。
問20	答え ブロック経済	イギリスやフランスなどの植民地を多く持つ国々は、自国と植民地を関税の壁で囲い込み、その内部で貿易を優遇しました。このグループ以外の国々には高い関税を課すことで、経済圏を保護しました。これをブロック経済と呼びます。

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 世界恐慌が始まったとされる年はいつ？
- 問2 1939年のドイツによるポーランド侵攻をきっかけに始まった、世界規模の戦争を何という？
- 問3 アジアを欧米から解放するという名目で日本が唱えた経済圏を何という？
- 問4 1941年、アメリカとの対立が深まる中でハワイの真珠湾を攻撃して始まった、日本が長期間行っていた戦争を何という？
- 問5 1938年、日中戦争の長期化に備えて制定された法律を何という？
- 問6 1940年に日本と三国同盟を結び、後に枢軸国としてともに戦ったヨーロッパの国はどこ？
- 問7 第二次世界大戦中、激化する空襲から子供たちの安全を守るために実施された、小学生などが集団で都市部から避難する政策を何といいますか？
- 問8 日中戦争の長期化に伴い、日本に対して欧米諸国が行った経済封鎖などの包囲網を何という？
- 問9 議会が選出した政党の代表が内閣を組織する政治体制を何という？
- 問10 リットン調査団の報告書により建国が否定され、国際的な承認が得られなかった国を何という？
- 問11 関東軍が警備を口実に中国東北部に建設した、この事件の要因にもなった鉄道を何という？
- 問12 1929年のアメリカでの株価暴落をきっかけに世界規模で広がった深刻な不況を何という？
- 問13 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？
- 問14 日中戦争の長期化の中で、日本が中国への支援物資を絶つために遮断を試みた輸送ルートは何という？
- 問15 第二次世界大戦中に、日本の広島へ世界で初めて原子爆弾を投下した国はどこか？
- 問16 1937年、北京郊外の橋で発生し、日中戦争の引き金となった事件を何という？
- 問17 1930年代のアメリカで、公共事業による雇用創出や経済改革を断行した大統領は誰？
- 問18 国家総動員法によって国民生活が支配され、すべての活動が戦争遂行のために組織された体制を何という？
- 問19 ヒトラーが政権掌握後にその効力を停止させ、議会制民主主義を破壊する根拠となった、ドイツの憲法を何という？
- 問20 1931年に日本軍が中国東北部で起こした鉄道爆破事件をきっかけに、関東軍が軍事行動を開始した出来事を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 1929年	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が暴落し、多くの投資家が破産しました。これを機に銀行や企業が連鎖的に倒産し、深刻な不況が世界各地へと波及しました。
問2	答え 第二次世界大戦	枢軸国（ドイツ・イタリア・日本など）と連合国（イギリス・フランス・ソ連・アメリカ・中国など）が世界各地で戦いました。兵士だけでなく、多くの民間人が犠牲となる「総力戦」となりました。
問3	答え 大東亜共栄圏	日本を中心として、アジア諸国が互いに協力し合うという名目の地域経済構想です。しかし実態は、資源の供給地として日本に協力させるといった性格が強く、現地の住民は多くの苦しみを味わいました。
問4	答え 日中戦争	戦争は長期化し、日本軍は広大な中国大陸で泥沼の戦闘を強いられることになりました。この戦争が長引いたことで、日本は多くの物資を消費し、国際的にも孤立を深めていきました。
問5	答え 国家総動員法	1938年に制定された「国家総動員法」は、政府が議会の承認なしに国民の徴用や物資の統制、価格の決定などを行えるようにした法律です。
問6	答え ドイツ	ドイツは領土拡大を強行し、1940年に日本、イタリアと日独伊三国同盟を結びました。これにより、民主主義を掲げる英米とは対立する枢軸国陣営が明確となりました。
問7	答え 学童疎開	1944年、政府は小学校低学年以上の児童を対象に「学童疎開」を義務付けました。家族と離れ、農村部や温泉地などの安全な場所で集団生活を送りながら現地の学校へ通うという過酷な措置でしたが、子供たちの命を守るための最後の手段でした。
問8	答え ABCD包囲網	アメリカ(A)、イギリス(B)、中国(C)、オランダ(D)の頭文字をとって呼ばれます。彼らは日本への石油輸出を停止し、資産を凍結するなどの厳しい経済制裁を実施しました。
問9	答え 政党政治	政党政治は、選挙で勝った政党が内閣を組む「政党内閣制」として大正時代に定着しました。原敬内閣以降、首相が政党から選ばれることが慣例となりました。これは民主的な政治の一步として重要でしたが、軍部からの批判も根強く残っていました。
問10	答え 満州国	1932年、日本の主導によって設立された国家です。しかし、国際連盟の調査団（リットン調査団）は、これが日本による侵略の産物であるとして承認しませんでした。
問11	答え 南満州鉄道	南満州鉄道（満鉄）は、単なる輸送機関ではなく、沿線の警備や開発を担う巨大な組織でした。日本はここを「生命線」と呼び、中国大陸進出の拠点として重視しました。日本軍は鉄道の警備を名目に、多くの兵力を現地に駐屯させていました。
問12	答え 世界恐慌	1929年に始まったこの不況は、銀行の倒産や工場の閉鎖を招き、失業者が世界中で溢れました。各国は自国の産業を守るためにブロック経済圏を形成しましたが、これがかえって国際的な経済の分断を招きました。
問13	答え 太平洋戦争	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。
問14	答え 援蒋ルート	このルートは中国南部の港や国境から内陸部へと物資を運ぶ道でした。日本はこの補給路を遮断するために、フランス領インドシナへの進駐など軍事的圧力を強めました。これが国際社会の反発を招き、日本が孤立する一つの要因となりました。
問15	答え アメリカ合衆国	1945年8月6日、アメリカ合衆国は日本の広島市に原子爆弾を投下しました。これは兵器として世界で初めて核兵器が実戦で使用された事例です。
問16	答え 盧溝橋事件	1937年7月7日、北京郊外の盧溝橋付近で、演習中だった日本軍の銃声が響き、中国軍との間で小規模な戦闘が勃発しました。この事件をきっかけに、日本政府は現地の軍隊を増派し、紛争は局地的な衝突から日中戦争という本格的な軍事衝突へと拡大していきました。
問17	答え ルーズベルト	従来の「経済は自由放任が良い」という考えを転換し、政府が大規模な公共事業を実施して雇用を創出する「ニューディール政策」を断行しました。農業や金融の立て直しも図り、恐慌からの脱出を目指しました。
問18	答え 戦時体制	戦時体制とは、国家が経済・産業・国民の生活を直接管理・統制する仕組みです。物資は軍事用に優先配分され、国民の言論や行動も厳しく制限されました。
問19	答え ワイマール憲法	「ワイマール憲法」は、国民主権や労働者の権利を保障する、当時としては非常に民主的な憲法でした。しかし、ヒトラーは政権を握ると、この憲法が保障する人権や民主的手続きを次々と停止させました。結果として、憲法を空文化させることで一党独裁体制を強固にしました。
問20	答え 満州事変	1931年、関東軍は鉄道の線路を爆破した柳条湖事件を引き起こし、これを中国側の仕業として軍事行動を開始しました。翌年には、清の最後の皇帝である溥儀を元首に迎え、満州国を建国しました。

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦前）

名前

得点

/20

- 問1 1929年のアメリカでの株価暴落をきっかけに世界規模で広がった深刻な不況を何という？
- 問2 満州事変以降、軍部が政治への介入を強めたことで、日本で衰退していった政治体制を何という？
- 問3 1938年、日中戦争の長期化に伴い、国民生活や物資を戦時体制に動員するために制定された法律を何という？
- 問4 ファシズム体制下のドイツなどで、景気回復や失業対策として政府が主導して実施した道路や橋などの建設事業を何という？
- 問5 日本が第二次世界大戦終結の直前に受諾した、連合国による対日降伏勧告文書を何という？
- 問6 1936年、一部の青年将校が政府要人を暗殺し東京の中心部を占拠した事件を何という？
- 問7 太平洋戦争中、児童が親元を離れ、学校単位で地方の農村へ移り共同生活を送った避難の形態を何という？
- 問8 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？
- 問9 金融恐慌による混乱を経て、経営が破綻した多くの中小銀行に代わり、預金が少数の巨大な銀行に集中するようになった体制を何という？
- 問10 アジアを欧米から解放するという名目で日本が唱えた経済圏を何という？
- 問11 1941年、日本が資源確保を目的として進駐した地域のうち、国際的な対立を深めるきっかけとなった場所はどこ？
- 問12 真珠湾攻撃以降の戦争において、日本が敗北し、戦況が劣勢に転じる転換点となった戦いを何という？
- 問13 第二次世界大戦末期、日本国内で唯一、激しい地上戦が行われ、住民が巻き込まれる多大な犠牲が出た戦いを何という？
- 問14 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺し、政党政治が終わりを告げるきっかけとなった事件は何年におこった？
- 問15 第一次世界大戦後、アメリカの提唱で開かれた、海軍主力艦の保有制限を話し合った会議を何という？
- 問16 五・四運動の影響を受け、その後の中国の民族主義的な政党として勢力を拡大した組織を何という？
- 問17 ニューディール政策を掲げて、世界恐慌からの脱却を図った国はどこ？
- 問18 1945年、日本に対して連合国が降伏を求めた世界規模の戦争を何という？
- 問19 戦時中、国家が経済活動を厳しく制限し、物資の生産や流通をコントロールした経済の仕組みを何という？
- 問20 沖縄戦で日本軍の司令部が置かれ、激しい戦闘により破壊された城跡を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 世界恐慌	1929年に始まったこの不況は、銀行の倒産や工場の閉鎖を招き、失業者が世界中で溢れました。各国は自国の産業を守るためにブロック経済圏を形成しましたが、これがかえって国際的な経済の分断を招きました。
問2	答え 政党政治	しかし、世界恐慌や満州事変が起こると、経済的な混乱から国民は軍の行動を支持するようになりました。軍部は五・一五事件や二・二六事件といった武力行使によって政府を威嚇し、政治への発言力を強めていきました。
問3	答え 国家総動員法	議会の承認を経ずに政府が勅令によって国民や企業を統制できるという、非常に強力な権限を政府に与える法律です。これにより、物資の配給統制や徴用（労働の強制）が可能となりました。
問4	答え 公共事業	ナチス政権は、大規模な公共事業を強行することで失業者を減らし、国内の景気を強制的に回復させました。特にアウトバーンと呼ばれる高速道路の建設などが有名です。
問5	答え ポツダム宣言	この宣言では、軍国主義の排除や民主主義の復活、日本の主権の制限などが求められました。日本政府は当初これを黙殺しましたが、広島・長崎への原爆投下やソ連の参戦を受け、8月15日に受諾を発表しました。
問6	答え 二・二六事件	1936年2月26日、陸軍の青年将校らは約1400人の兵を率いて東京の中心部を占拠しました。高橋是清蔵相や斎藤実内大臣などの政府要人を暗殺し、政治体制の刷新を要求しました。政府は戒厳令を敷いて鎮圧にあたり、首謀者らは処刑されました。
問7	答え 集団疎開	政府は「学童疎開」を推進し、特に学校単位で地方へ移動して共同生活を行う「集団疎開」を組織しました。子どもたちは主に寺院や旅館、集会場などで暮らしながら現地の学校に通学しました。食糧難の時代であり、慣れない土地での厳しい生活を強いられました。
問8	答え 犬養毅	犬養毅は当時の首相として軍部の暴走を抑えようとしたのですが、1932年5月15日、武装した海軍の青年将校らが首相官邸に乱入し、犬養毅は銃撃を受けて死亡しました。この事件は政党の代表が国民に選ばれて首相になるという、いわゆる「憲政の常道」が崩れる決定的な出来事となりました。
問9	答え 五大銀行	人々は預金の安全を求めて、規模の大きい信頼性の高い銀行へお金を預けるようになりました。これにより、三井、三菱、住友、安田、第一の五つの財閥系銀行に金融資本が集中する五大銀行体制が確立されました。
問10	答え 大東亜共栄圏	日本を中心として、アジア諸国が互いに協力し合うという名目の地域経済構想です。しかし実態は、資源の供給地として日本に協力させるといった性格が強く、現地の住民は多くの苦しみを味わいました。
問11	答え フランス領インドシナ南部	1941年に日本軍がベトナムを含むフランス領インドシナ南部へ進駐しました。この行動は、欧米諸国から侵略的な動きとみなされました。
問12	答え ミッドウェー海戦	1942年6月、ミッドウェー島周辺で日本海軍とアメリカ海軍が激突しました。日本は主力空母4隻を失う壊滅的な打撃を受け、それまでの攻勢から守勢へと追い込まれることになりました。
問13	答え 沖縄戦	1945年春、アメリカ軍が沖縄本島に上陸しました。軍隊同士の戦いだけでなく、避難先や戦闘現場に住んでいた「一般住民」が多く巻き込まれ、食糧不足や激しい艦砲射撃、自決などで多くの命が失われました。県民の4人に1人が亡くなったとも言われる悲劇的な戦闘でした。
問14	答え 1932年	1932年5月15日、海軍の青年将校らが当時の首相であった犬養毅を官邸で襲撃・暗殺しました。この事件により、政党政治は事実上の終わりを迎えました。
問15	答え ワシントン会議	1921年から翌年にかけてアメリカのワシントンで開かれました。日・米・英・仏・伊などの主要国が参加し、主力艦の保有比率を制限することを決定しました。これにより軍備競争が一時的に抑制されました。
問16	答え 国民党	五・四運動で高まった反帝国主義や民族の意識を背景に、国民党は中国の統一と近代化を目指して勢力を強めました。孫文の指導の下で組織され、後に中国共産党とも協力して軍閥を倒す北伐を行いました。
問17	答え アメリカ	ルーズベルト大統領が就任し、それまでの「自由放任主義」を改め、政府が経済に積極的に介入する政策を取りました。これがニューディール政策です。アメリカは景気回復と国民の生活防衛を最優先し、銀行管理や農業調整などを通じて構造的な改革を進めました。
問18	答え 第二次世界大戦	第二次世界大戦は、ヨーロッパではドイツのポーランド侵攻から始まり、アジアでは日中戦争が拡大する形で進行了。日本は1941年に真珠湾攻撃を行い、太平洋戦争へと突入しました。総力戦として世界中が巻き込まれ、各地で甚大な被害が出ました。
問19	答え 統制経済	政府は配給制度を導入し、生活必需品を自由に売買することを禁止しました。食料や衣類などは配給制によって量を割り当てられ、企業や産業も軍の要求に応じた生産を強いられました。これが「統制経済」です。
問20	答え 首里城	日本軍は沖縄守備隊として頑強な抵抗を行いましたが、当時の司令部が置かれた首里城周辺は激しい攻防の舞台となりました。砲撃により、首里城をはじめとする貴重な文化遺産が破壊されました。

- 問1 議会が選出した政党の代表が内閣を組織する政治体制を何という？
- 問2 第一次世界大戦後に開かれ、日本の中国進出を国際的に認める動きに対して中国で反発が起きた国際会議を何という？
- 問3 被爆した建物の一部として保存され、負の遺産として世界遺産に登録されているものを何という？
- 問4 アメリカのニューディール政策の一環として、ダム建設などを通じて雇用の創出と電力供給を行った機関を何という？
- 問5 1929年、ニューヨーク株式市場で株価が暴落し、世界恐慌の直接の引き金となった国はどこ？
- 問6 関東軍が警備を口実に中国東北部に建設した、この事件の要因にもなった鉄道を何という？
- 問7 広島に投下され、一瞬にして都市を壊滅させ甚大な被害をもたらした兵器を何という？
- 問8 1931年に日本軍が中国東北部で起こした鉄道爆破事件をきっかけに、関東軍が軍事行動を開始した出来事を何という？
- 問9 1940年、日本が枢軸国としての体制を固めるためにドイツ、イタリアと結んだ同盟を何という？
- 問10 1941年、中国大陸や東南アジアへ進出する日本を阻止するため、石油の輸出を止める措置をとった国はどこですか？
- 問11 1938年に日中戦争を遂行するため、政府が議会の承認なしに国民や物資を動員できるようにした法律を何という？
- 問12 日中戦争の長期化により、1940年に予定されていた日本での開催が中止となった国際的なスポーツ大会を何という？
- 問13 世界恐慌後、各国が自国の経済保護を優先した結果、対立が深刻化し発生することになった大規模な戦争を何という？
- 問14 日本軍が進駐したことで、アメリカの経済制裁を招いた当時の地域を何という？
- 問15 1931年に柳条湖事件をきっかけとして始まり、日本軍が中国東北部を占領した出来事を何という？
- 問16 ヒトラーが政権掌握後にその効力を停止させ、議会制民主主義を破壊する根拠となった、ドイツの憲法を何という？
- 問17 国家総動員法によって、政府が国民や物資を戦争のために動員する際、何の手続きが不要になったか？
- 問18 1932年の五・一五事件で暗殺された、当時の首相は誰？
- 問19 昭和恐慌において、特に生糸や米の価格暴落で大打撃を受けた場所を何という？
- 問20 太平洋戦争の引き金となった、アメリカが実施した経済制裁を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 政党政治	政党政治は、選挙で勝った政党が内閣を組む「政党内閣制」として大正時代に定着しました。原敬内閣以降、首相が政党から選ばれることが慣例となりました。これは民主的な政治の一步として重要でしたが、軍部からの批判も根強く残っていました。
問2	答え パリ講和会議	1919年に開かれたこの会議には、日本を含む連合国側が参加しました。会議ではドイツに対する賠償問題などが協議されましたが、中国にとって不利な取り決めが維持されたことが、中国国内での激しい民族運動である「五・四運動」を引き起こすきっかけとなりました。
問3	答え 原爆ドーム	元々は広島県物産陳列館という名称の建物でした。被爆によって全壊を免れたドーム部分は、現在「原爆ドーム」として保存されています。
問4	答え テネシー川流域開発公社	「テネシー川流域開発公社」は、政府が設置した公的機関です。大規模なダム建設によって洪水防止と電力供給を行い、周辺地域の産業発展を促しました。この事業は、多くの失業者を雇用する場所となり、景気回復を目指すニューディール政策の象徴的存在となりました。
問5	答え アメリカ	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が急激に大暴落し、多くの銀行が倒産しました。これによりアメリカ経済は麻痺し、世界中に資金を貸し出していたアメリカが貸付を引き揚げたことで、不況が世界中に飛び火しました。
問6	答え 南満州鉄道	南満州鉄道（満鉄）は、単なる輸送機関ではなく、沿線の警備や開発を担う巨大な組織でした。日本はここを「生命線」と呼び、中国大陸進出の拠点として重視しました。日本軍は鉄道の警備を名目に、多くの兵力を現地に駐屯させていました。
問7	答え 原子爆弾	原子爆弾は、ウランやプルトニウムの核分裂反応を利用した兵器で、爆風、熱線、放射線により一瞬にして都市を壊滅させます。1945年8月に広島と長崎へ投下されました。
問8	答え 満州事変	1931年、関東軍は鉄道の線路を爆破した柳条湖事件を引き起こし、これを中国側の仕業として軍事行動を開始しました。翌年には、清の最後の皇帝である溥儀を元首に迎え、満州国を建国しました。
問9	答え 日独伊三国同盟	1940年に結ばれたこの同盟は、三カ国の連携を強化することを目的としていました。これにより、日本は欧米諸国との対立をさらに深めることとなりました。
問10	答え アメリカ	1941年、アメリカはオランダやイギリスと協力し、対日石油輸出を全面的に停止しました。これによって日本の戦争継続能力は深刻な打撃を受け、日本国内では資源確保の必要性が叫ばれるようになりました。
問11	答え 国家総動員法	この法律により、政府は議会の承認なしに国民を徴用したり、企業の生産活動を管理したりできるようになりました。物資の配給統制や価格統制も行われ、国民生活は厳しく制限されました。
問12	答え 東京オリンピック	1940年の東京オリンピックは、日本で初めて開催される予定だった夏季五輪でしたが、戦争遂行を優先する軍部や政府の判断により、やむなく中止となりました。この事態は、当時の日本が戦争の道へと突き進んでいたことを象徴する出来事といえます。
問13	答え 第二次世界大戦	1939年にドイツがポーランドへ侵攻したことで始まりました。枢軸国（ドイツ・イタリア・日本など）と連合国（イギリス・アメリカ・ソ連・中国など）が世界中で争い、民間人を含め非常に多くの犠牲者を出しました。航空機や潜水艦、そして原子爆弾という新しい兵器が使用されたことも特徴です。
問14	答え フランス領インドシナ	日本は、当時のフランスの植民地であったインドシナ北部へ進駐しました。これを中国への侵略行為とみなしたアメリカは、日本の軍事行動を制止するために石油の輸出を停止する経済制裁を行いました。
問15	答え 満州事変	1931年の柳条湖事件から始まった満州事変は、関東軍による無断の進軍でした。政府が抑制しようとしても軍の暴走は止まらず、満州全域が日本軍によって制圧されました。翌年には清朝の最後の皇帝である溥儀を元首に立て、「満州国」が建国されました。
問16	答え ワイマール憲法	「ワイマール憲法」は、国民主権や労働者の権利を保障する、当時としては非常に民主的な憲法でした。しかし、ヒトラーは政権を握ると、この憲法が保障する人権や民主的手続きを次々と停止させました。結果として、憲法を空文化させることで一党独裁体制を強固にしました。
問17	答え 議会の承認なし	国家総動員法が制定されたことで、それまで法律を改めるために必要だった「議会の承認」という手続きを経ることなく、政府が命令一つで国民の徴用や物資の徴収を行えるようになりました。
問18	答え 犬養毅	憲政の常道を守り、政党政治を維持しようと努めた政治家です。しかし、軍部や右翼勢力からは、強硬な外交姿勢を批判されることがありました。1932年5月15日、青年将校らによって首相官邸で襲撃され、最期まで平和的な解決を模索しましたが、暗殺されました。
問19	答え 農村	輸出用生糸の価格が暴落したことで、繭を作る農家は深刻な収入減に陥りました。さらに豊作による米の価格下落も重なり、農村では食べるものにも困るほど経済が破綻しました。
問20	答え 対日石油輸出禁止	日本がフランス領インドシナ北部へ進駐したことを受け、アメリカは日本への石油輸出を全面的に禁止しました。石油資源のほとんどを輸入に頼っていた日本にとって、これは軍事活動を維持できなくなるほどの重大な打撃でした。

- 問1 1941年、日本が資源確保を目的として進駐した地域のうち、国際的な対立を深めるきっかけとなった場所はどこ？
- 問2 第二次世界大戦において、日本、ドイツ、イタリアの3国を中心に結ばれ、連合国と敵対した陣営を何という？
- 問3 日本によるフランス領インドシナ南部への進駐に対し、アメリカが全面禁止したことで日米関係が悪化したものは何？
- 問4 1937年に始まり、当時の日本の軍事行動を長期化させることとなった中国との大規模な武力衝突を何という？
- 問5 連合国が日本に対して、無条件降伏と民主主義の復活などを求めた宣言を発した時期はいつか？
- 問6 1929年にアメリカから始まり、世界的な規模で経済が深刻な不況に陥った出来事を何という？
- 問7 アジアを欧米から解放するという名目で日本が唱えた経済圏を何という？
- 問8 第二次世界大戦末期、枢軸国の一角であったドイツが連合国軍の攻勢を受けて無条件降伏したのはいつか？
- 問9 第二次世界大戦末期、都市部への激しい空からの攻撃を避けるために実施された、子供たちの疎開を何という？
- 問10 日本が国際連盟を脱退したのは西暦何年？
- 問11 1929年に株価が暴落し、世界恐慌の引き金となった場所を何という？
- 問12 太平洋戦争中、日本の都市部への攻撃が激しくなったことを背景に行われた、児童が地方へ避難する措置を何という？
- 問13 海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺し、政党政治が終わりを告げるきっかけとなった事件は何年におこった？
- 問14 1945年、日本に対して連合国が降伏を求めた世界規模の戦争を何という？
- 問15 ファシズム体制下のドイツなどで、景気回復や失業対策として政府が主導して実施した道路や橋などの建設事業を何という？
- 問16 1941年に日本がアメリカやイギリスなどと戦い、日本が敗戦を迎えるまで続いた戦争を何という？
- 問17 リットン調査団の報告書により建国が否定され、国際的な承認が得られなかった国を何という？
- 問18 1937年に北京郊外の盧溝橋で日本軍と中国軍が衝突し、本格的な戦争へと発展した出来事を何という？
- 問19 1932年、海軍の青年将校らが犬養毅首相を暗殺した事件を何といいますか？

答え合わせ・解説

問1	答え フランス領インドシナ南部	1941年に日本軍がベトナムを含むフランス領インドシナ南部へ進駐しました。この行動は、欧米諸国から侵略的な動きとみなされました。
問2	答え 枢軸国	「枢軸国」は、三国同盟などを通じて協力体制を築き、ヨーロッパでのドイツ・イタリアの軍事行動と、アジアでの日本の軍事行動が結びつく形で戦争が拡大しました。対するアメリカ、イギリス、中国などは連合国として協力しました。
問3	答え 石油輸出	アメリカは対日制裁として、日本への石油輸出を全面的に禁止しました。日本は経済的に追い詰められ、戦争の継続が困難な状況に置かれました。
問4	答え 日中戦争	1937年、北京郊外の盧溝橋で起きた発砲事件をきっかけに、日本軍と中国軍との武力衝突が全面化しました。日本政府は当初「北支事変」と呼びましたが、戦闘は中国大陸の広範囲に及び、長期的な戦争状態となりました。
問5	答え 1945年7月	1945年7月、米・英・中の首脳がドイツのポツダムに集まり、日本に対して無条件降伏と民主主義の復活などを求める「ポツダム宣言」を発表しました。
問6	答え 世界恐慌	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が急落したことを発端に、銀行が倒産し、企業の生産がストップしました。この影響は瞬く間に世界中に広がり、多くの国で失業者が急増しました。これに対抗するため、各国は自国の産業を守るために高い関税をかけるなど、保護主義的な経済体制をとりました。
問7	答え 大東亜共栄圏	日本を中心として、アジア諸国が互いに協力し合うという名目の地域経済構想です。しかし実態は、資源の供給地として日本に協力させるといった性格が強く、現地の住民は多くの苦しみ味わいました。
問8	答え 1945年5月	1945年5月、ドイツは連合国に対して無条件降伏しました。これによりヨーロッパにおける戦いが終わりを迎えました。
問9	答え 空襲	米軍によるB29爆撃機などを用いた攻撃で、軍事施設だけでなく一般市民の住む都市部も標的となりました。焼夷弾による絨毯爆撃により、多くの都市が灰燼に帰しました。
問10	答え 1933	1933年2月、国際連盟総会で報告書が承認されると、日本全権の松岡洋右は反対票を投じ、その場で退場しました。その後、日本政府は正式に国際連盟からの脱退を通告しました。これにより、日本は国際社会から孤立していく道を歩み始めました。
問11	答え ニューヨーク	1929年10月、ニューヨークのウォール街で株価が突如として大暴落しました。このニュースは瞬く間に世界中に広がり、銀行の倒産や企業の破綻が相次ぐ世界恐慌を引き起こしました。
問12	答え 学童疎開	1944年頃から、軍事施設や工場が集中する都市部の国民学校の児童を対象に、地方の農村や寺院などへ避難させる「学童疎開」が実施されました。多くは親元を離れ、クラス単位で集団生活を送る「集団疎開」の形をとりました。
問13	答え 1932年	1932年5月15日、海軍の青年将校らが当時の首相であった犬養毅を官邸で襲撃・暗殺しました。この事件により、政党政治は事実上の終わりを迎えました。
問14	答え 第二次世界大戦	第二次世界大戦は、ヨーロッパではドイツのポーランド侵攻から始まり、アジアでは日中戦争が拡大する形で進行しました。日本は1941年に真珠湾攻撃を行い、太平洋戦争へと突入しました。総力戦として世界中が巻き込まれ、各地で甚大な被害が出ました。
問15	答え 公共事業	ナチス政権は、大規模な公共事業を強行することで失業者を減らし、国内の景気を強制的に回復させました。特にアウトバーンと呼ばれる高速道路の建設などが有名です。
問16	答え 太平洋戦争	1941年12月、日本軍はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まりました。日本は東南アジアの資源地域を占領しましたが、圧倒的な工業力を持つアメリカを中心とする連合国軍の反撃に苦戦しました。
問17	答え 満州国	1932年、日本の主導によって設立された国家です。しかし、国際連盟の調査団（リットン調査団）は、これが日本による侵略の産物であるとして承認しませんでした。
問18	答え 日中戦争	1937年7月、北京郊外の盧溝橋付近で日本軍と中国軍の間で銃撃戦が発生し、両軍が全面的に衝突しました。日本は戦争の拡大を避けようとしたのですが、戦線は中国全土へと広がっていきました。
問19	答え 五・一五事件	1932年5月15日、海軍の青年将校らが首相官邸を襲撃し、政党政治を維持していた犬養毅首相を殺害しました。この事件は軍部の独走を象徴する出来事となり、議会を中心とする政治の力が大きく失われました。